



https://kiso-cloud.com/

# Kiso-Cloud<sup>®</sup>

geotechnical & geospacial SaaS



## 柱状-BASE.NET Ver.1 ... ボーリング柱状図作成サービス 操作マニュアル

- ボーリング柱状図及びボーリングコア取扱い・保管要領(案)・同解説(平成 27 年 6 月)対応
- 地質・土質成果電子納品要領(平成 28 年 10 月)対応

**土質柱状図**  
● 標準貫入試験用

ボーリング柱状図 (標準貫入試験)

T.P.以外の任意の  
標高基準に対応

標準貫入試験

試料採取

電子柱状図(.PDF) CAD

P21

電子納品

断面-BASE/Win

土性-BASE/Win

柱状-BASE (.BOR)

岩盤-BASE (.GAN)

CALS 2.11 (.XML)

CALS 3.00 (.XML)

CALS 4.00 (.XML)

柱状-BASE (.BOR)

岩盤-BASE (.BOR)

土質:コア、土質:N値、岩盤、地すべり:コア、地すべり:N値

N値グラフ  
線の部分非  
表示処理

柱状-BASE.NET: 柱状図作成機能

標準貫入試験

No	下端深度 (m)	工学的地質区分名・現場土質名	No	下端深度 (m)	色調名
1	1.80	埋土(砂)	1	1.80	黄褐色
2	3.00	シルト質砂	2	3.00	黒灰
3	7.40	シルト混り砂	3	7.40	暗灰
4	10.60	シルト質砂	4	10.60	暗灰
5	22.45	シルト	5	22.45	暗緑灰
6	23.70	粘性土	6	23.70	灰
7	24.65	シルト混り砂	7	24.65	暗灰
8	27.95	砂・シルト互層	8	27.95	淡灰
9	30.15	礫	9	30.15	淡灰
10	32.15	軟岩	10	32.15	

標準貫入試験

No	測定開始深度 (m)	100mm 打撃回数	200mm 打撃回数	300mm 打撃回数	合計	録非表示	備考
1	1.15	1	150	1	150	3	450
2	2.15	1	120	1	120	2	160
3	3.15	5	100	6	100	6	100
4	4.15	5	100	3	100	4	100
5	5.15	1	120	1	120	1	140
6	6.15	0	340	0	340	0	340
7	7.15	2	100	3	100	3	100
8	8.15	7	100	9	100	10	26
9	9.15	8	100	6	100	10	24
10	10.15	9	100	10	100	8	100
11	11.15	10	100	12	100	11	100
12	12.15	13	100	15	100	16	100
13	13.15	23	100	27	100	50	200
14	14.15	38	100	12	30	50	130

# 目次

## 1. 柱状-BASE.NET の概要 ..... 1-1

- 1.1. 柱状-BASE.NET とは.....1-1
- 1.2. CALS4 形式の採用について .....1-2
- 1.3. CALS4 形式の独自拡張について .....1-3
  - 1.3.1. T.P.以外の任意の標高基準に対応 .....1-3
  - 1.3.2. 柱状図縮尺のデータ登録 .....1-3
  - 1.3.3. 柱状図出力範囲の設定 (2017/08~) .....1-3
  - 1.3.4. N 値グラフ線の部分非表示処理 .....1-3
  - 1.3.5. 拡張データの登録.....1-3
- 1.4. CALS4 形式の高自由度の対応 .....1-4
- 1.5. [層一覧]入力 (柱状-BASE/Win 互換) .....1-5
- 1.6. 地質区分名・土質名~コード~模様.....1-6
- 1.7. 柱状図模様および背景色の設定 .....1-7
- 1.8. PDF ファイル作成について .....1-8
  - 1.8.1. Microsoft Print to PDF .....1-8
  - 1.8.2. Adobe Acrobat DC ・ XI .....1-8
  - 1.8.3. Fuji Xerox DocuWorks 8 .....1-8
  - 1.8.4. プリンタ印刷について .....1-8
- 1.9. 大画面 PC への積極対応 .....1-9
- 1.10. 電子納品要領の違いによる処理系 .....1-10
- 1.11. 関連アプリケーションの無償提供について .....1-11
  - 1.11.1. 土性-BASE.NET (一覧表機能限定 Ver.) 1-11
  - 1.11.2. CALS-BASE.NET .....1-11
  - 1.11.3. 入手方法.....1-11
- 1.12. 位置座標を地理院座標から設定 .....1-12
- 1.13. 購入版とレンタル版について .....1-14
- 1.14. 「土質ボーリング柱状図：簡易版」出力 .....1-15
- 1.15. 交換用データから[土質名記号]  
以降を補間 .....1-16
- 1.16. ボーリング日報処理への拡張.....1-17
- 1.17. 孔内水位の柱状図非表示指定を追加 .....1-18
- 1.18. 農林水産省の電子納品への対応 .....1-18
- 1.19. 孔口標高基準を T.P.以外とした  
場合の併記 .....1-18

## 2. インストールガイド..... 2-1

- 2.1. レンタル版の利用 .....2-1
  - 2.1.1. ダウンロードおよびインストール .....2-1
  - 2.1.2. アンインストール.....2-2
  - 2.1.3. Kiso-Cloud 認証システム.....2-3
- 2.2. 販売版の利用 .....2-7
  - 2.2.1. システム・インストーラの入手 .....2-7
  - 2.2.2. インストール.....2-7
  - 2.2.3. アンインストール.....2-9
  - 2.2.4. 販売版の認証機能.....2-9
  - 2.2.5. 販売版利用状況確認サービス .....2-13
- 2.3. システムの起動および終了 .....2-14
  - 2.3.1. システムの起動.....2-14
  - 2.3.2. システムの終了.....2-14

## 3. ボーリングデータ入力..... 3-1

- 3.1. タブ (様式) の切り替え .....3-1
  - 3.1.1. アクティブタブの切り替え .....3-1
  - 3.1.2. タブの表示切替 (個別) .....3-1
  - 3.1.3. タブの表示切替 (グループ) .....3-1
  - 3.1.4. タブのスクロール.....3-2
  - 3.1.5. タブタイトルの表示方向指定 .....3-2

- 3.2. 柱状図表示項目 .....3-2
- 3.3. 入力補助項目 .....3-2
- 3.4. タブのレイアウト.....3-3
  - 3.4.1. 定型レイアウト .....3-3
  - 3.4.2. 非定型レイアウト .....3-3
  - 3.4.3. レイアウト状態の保存&復元 .....3-4
  - 3.4.4. 表示位置・サイズを記憶.....3-4
- 3.5. 一覧表の効率的な入力.....3-4
  - 3.5.1. 一覧表の3つのモード .....3-4
  - 3.5.2. コピー&貼り付け .....3-5
  - 3.5.3. 行指定コマンド .....3-5
- 3.6. 深度コピー.....3-5
- 3.7. ファイル関連操作.....3-6
  - 3.7.1. 新規 .....3-6
  - 3.7.2. ファイルを開く .....3-6
  - 3.7.3. 上書き保存 .....3-6
  - 3.7.4. 名前を付けて保存 .....3-6
  - 3.7.5. [BOR/GAN]ファイルを保存 .....3-6

## 4. 柱状図の作成..... 4-1

- 4.1. 柱状図作成機能の導入.....4-1
- 4.2. 柱状図様式による.....4-1
- 4.3. 柱状図種別を指定.....4-2
- 4.4. 柱状図一括印刷.....4-2
  - 4.4.1. 一括印刷用データの指定 .....4-2
  - 4.4.2. ボーリングデータ指定の取り消し.....4-2
  - 4.4.3. システム起動間隔の指定 .....4-2
  - 4.4.4. 柱状図様式の指定 .....4-2
  - 4.4.5. デフォルトプリンタに印刷 .....4-2
  - 4.4.6. Acrobat で PDF として保存.....4-2
  - 4.4.7. 一括印刷の中止および終了 .....4-2
- 4.5. 柱状図背景色設定.....4-3
- 4.6. 柱状図模様設定 .....4-3
  - 4.6.1. 工学的地質区分名・現場土質名 .....4-4
  - 4.6.2. 岩相・岩石コード .....4-4
  - 4.6.3. 柱状図模様 .....4-4
  - 4.6.4. 背景色 .....4-5
  - 4.6.5. 編集 .....4-5
  - 4.6.6. [工学的地質区分名・現場土質名]検索 .....4-5
  - 4.6.7. 確定する・実行・キャンセル.....4-5
  - 4.6.8. [1/B 様式]へ登録 .....4-5
  - 4.6.9. 独自模様の利用 .....4-5
  - 4.6.10. 独自模様の描画方法 .....4-7
- 4.7. CALS 電子納品用ミニ柱状図 .....4-7
- 4.8. 柱状図作成機能の操作.....4-8
  - 4.8.1. ファイル .....4-8
  - 4.8.2. 表示 .....4-9
  - 4.8.3. 縮尺設定 .....4-9
  - 4.8.4. 印刷設定 .....4-10
  - 4.8.5. 簡易柱状図 (P21) の出力 .....4-19
  - 4.8.6. 長尺柱状図の作成 .....4-20
  - 4.8.7. 印刷設定 (A 様式) .....4-22

## 5. 参照機能の利用..... 5-1

- 5.1. 参照機能の利用 .....5-1
  - 5.1.1. A 様式 .....5-1
  - 5.1.2. B 様式.....5-1
  - 5.1.3. C 様式.....5-1

5.1.4. D1 様式	5-1	6.7.8. 拡張データの削除変換	6-15
5.1.5. N 様式	5-2	6.8. ヘルプ	6-16
5.1.6. 1:層一覧 様式	5-2	6.8.1. 操作マニュアル	6-16
5.1.7. 参照機能の一時停止	5-2	6.8.2. 電子納品要領・付属資料	6-16
5.2. 参照機能の設定	5-3	6.8.3. 関連情報を開く	6-16
5.2.1. 設定する参照項目の切り替え	5-3	6.8.4. バージョン情報	6-16
5.2.2. 使用モードの指定	5-3		
5.2.3. 候補リストの編集	5-3	<b>7. 画面別説明</b>	<b>7-1</b>
5.2.4. タブのレイアウト	5-4	7.1. タブレイアウト	7-1
5.2.5. 確定する・実行・キャンセル	5-4	7.1.1. タブ一覧	7-1
5.2.6. ダイアログの共通機能	5-4	7.1.2. 自動的に隠す	7-1
5.3. 参照データの配布	5-4	7.1.3. タブのレイアウト	7-1
<b>6. 機能別説明</b>	<b>6-1</b>	7.2. A 様式 (0 様式) : 標題	7-2
6.1. 画面構成	6-1	7.3. B 様式 : 地質土質	7-2
6.1.1. メイン画面構成	6-1	7.3.1. 地質区分名・土質名入力	7-2
6.1.2. メニューおよびツールバー構成	6-2	7.3.2. 選択行の[土質記号]以降を補間	7-2
6.1.3. コンテキストメニュー構成	6-3	7.4. C 様式 : 色調	7-3
6.2. ファイル	6-3	7.5. D1・D2 様式 : 観察記事	7-3
6.2.1. 新規	6-4	7.5.1. 観察記事の入力補助機能	7-4
6.2.2. ファイルを開く	6-4	7.6. E1 形式 : 貫入試験	7-4
6.2.3. 上書き保存	6-4	7.7. F 様式 : 密度稠度	7-5
6.2.4. 名前を付けて保存	6-4	7.8. G1 様式 : 硬軟	7-5
6.2.5. [BOR/GAN]ファイルを保存	6-4	7.9. G2~G5 様式 : コア形状~熱水変質	7-6
6.2.6. ファイルリスト 1~5	6-5	7.10. G6 様式 : 破砕度	7-6
6.2.7. アプリケーションの終了	6-5	7.11. L 様式 : 試料採取	7-6
6.3. 編集	6-6	7.12. O1 様式 : 地質時代	7-7
6.3.1. 項削除	6-6	7.12.1. 地質時代入力	7-7
6.3.2. 行挿入	6-6	7.12.2. [地質時代区分コード]を補間	7-7
6.3.3. 行削除	6-6	7.13. Q1 様式 : 削孔工程	7-7
6.3.4. 行上へ	6-7	7.14. S1・S2 様式 : 採取率・コア長	7-8
6.3.5. 行下へ	6-7	7.15. S2 様式 : RQD	7-8
6.3.6. 昇順ソート・降順ソート	6-8	7.16. T1 様式 : 岩級区分	7-8
6.3.7. 取り消す	6-8	7.17. V1~V3 様式 : 地下水流動検層	7-8
6.3.8. 切り取り・コピー・貼り付け	6-8	7.18. Y 様式 : 備考	7-8
6.3.9. 深度コピー	6-9	7.19. Z 様式 : 備考	7-8
6.3.10. 常時入力モード	6-9	7.20.1:層一覧	7-9
6.3.11. 複数行選択モード	6-10	7.20.1. [1:層一覧]タブの表示	7-9
6.4. 編集項目	6-10	7.20.2. [1:層一覧]情報の集約	7-9
6.5. レイアウト	6-10	7.20.3. [1:層一覧]情報の分割	7-10
6.5.1. 編集項目指定	6-10	7.20.4. [1:層一覧]での参照機能	7-12
6.5.2. タイトル表示方向指定	6-11	7.20.5. [土質名]記号・岩石群・コード処理	7-12
6.5.3. 初期・一覧・層一覧	6-11	<b>8. 資料編</b>	<b>8-1</b>
6.5.4. レイアウト保存・レイアウト復元	6-12	8.1. 工学的地質区分名・現場土質名.vs.コード.vs.模様	8-1
6.6. 柱状図	6-12	8.1.1. 対照表	8-1
6.6.1. 柱状図 : 柱状図様式による	6-12	8.1.2. 補間機能拡張の対応	8-7
6.6.2. 柱状図種別を指定	6-13	8.2. 土質名から記号・岩石群・コードの補間機能	8-8
6.6.3. 柱状図一括印刷	6-13	8.2.1. 土質名~記号~コードの定義	8-8
6.6.4. 柱状図背景色設定・柱状図模様設定	6-13	8.2.2. 補間機能の拡張概要	8-8
6.6.5. CALS 電子納品用ミニ柱状図	6-13	8.2.3. Step1:補間処理	8-10
6.7. ツール	6-14	8.2.4. Step2:複数土質名に分割	8-10
6.7.1. ウィンドウ表示位置・サイズ	6-14	8.2.5. Step3:岩相の分割	8-10
6.7.2. ウィンドウを常に前面に表示	6-14	8.2.6. Step4:表記ゆらぎの解消	8-10
6.7.3. 参照機能の設定・停止・登録先	6-14	8.2.7. Step5:補間処理	8-10
6.7.4. 略称設定 : 試験名	6-14	8.2.8. Step6:補間機能の拡張	8-11
6.7.5. CALS4 形式に一括変換	6-14	8.2.9. Step7:▲▲▲▲質■●●●の比較	8-11
6.7.6. ツールバー・ステータスバー	6-15	8.2.10. Step8:●●●●混じり■●●●の比較	8-11
6.7.7. 編集設定	6-15	8.2.11. Step9:■●●●の比較	8-11

8.2.12. 混じりによる追加処理 .....	8-11	8.6.1. 日報情報の入力 .....	8-17
8.2.13. 質による追加処理 .....	8-11	8.6.2. 編集項目指定 .....	8-17
8.2.14. 柱状図模様設定コードを補間 .....	8-12	8.6.3. [調査期間・出力範囲]設定 .....	8-17
8.3. 柱状図作成機能ランチャー .....	8-13	8.6.4. 日報柱状図の作成 .....	8-18
8.4. DWG 変換用 PDF として保存 .....	8-14	8.6.5. [ボーリング作業日報]作成支援 システムとの関係 .....	8-20
8.5. Kiso-GIS (地盤情報データベース) 連携 .....	8-16		
8.6. ボーリング日報処理 .....	8-17		

※ 柱状-BASE.NET の最新情報はサポートページを参照して下さい。  
<https://kiso-cloud.com/ggs/TjBase/TjBase.aspx>

## 柱状-BASE.NET・操作マニュアル

Ver.1.0.0.0	2017/03 : 評価用システム提供開始
Ver.1.0.0.1	2017/04 : システム提供開始 (入力編集機能・土質柱状図:標準貫入試験・岩盤柱状図)
Ver.1.0.1.0	2017/05 : 土質柱状図:オールコア 提供開始
Ver.1.0.1.1	2017/06 : 「8.2.土質名から記号・岩石群・コードの補間機能」追加ほか
Ver.1.0.1.1	2017/06 : 地すべり柱状図:オールコア&標準貫入試験 提供開始
Ver.1.0.2.0	2017/08 : 「出力範囲下端深度・N 値最大値・岩盤柱状図の N 値表示」指定機能を追加
Ver.1.0.2.1	2017/08 : 「層一覧入力・参照機能の一時停止」機能を追加・テクリスコード登録改良
Ver.1.0.2.2	2017/10 : 「柱状図背景色・模様設定」機能を追加・印刷設定機能の拡充ほか
Ver.1.0.2.4	2017/11 : 「柱状図模様設定」のコード補間機能を追加・[1:層一覧]入力機能の拡充ほか
Ver.1.0.2.6	2018/01 : 土質柱状図(標準貫入試験)での[原位置試験]表記・[標題][予備]の指定強化ほか
Ver.1.0.2.8	2018/01 : 長尺柱状図の作成に対応・観察記事入力補助機能を改修ほか
Ver.1.0.2.10	2018/01 : コマンドライン引数対応・送るメニュー対応・柱状図作成機能ランチャー提供
Ver.1.0.2.11	2018/02 : 使用するテクリスコード表 (H28/03 版・旧版) を選択できるよう改修
Ver.1.0.2.18	2018/03 : 印刷設定機能を拡張・簡易柱状図 (P21) の出力機能をリリース
Ver.1.0.2.19	2018/05 : 地理院地図設定・編集設定・印刷設定 (標高/深度・In/Out) 機能ほかをリリース
Ver.1.0.2.20	2018/06 : [DWG 変換用 PDF として保存]機能をリリース・販売版ライセンス認証更新
Ver.1.0.2.21	2018/09 : 破砕度判定表 (G6S 様式) の一部誤りを修正
Ver.1.0.2.22	2019/01 : [土質ボーリング柱状図:簡易版]出力機能・出力範囲 (上端) のマイナス値入力・ [交換用データから[土質名記号]以降を補間]機能・N 値最大値オーバー処理・ P21 出力:N 値グラフオプション追加
Ver.1.0.2.24	2019/05 : .BOR 読込時の新元号[令和]対応、[Q1:削孔工程]タブ[調査期間・出力範囲]設定機能
Ver.1.0.2.27	2019/12 : [ボーリング作業日報柱状図]機能&[作業日報]タブを追加・孔内水位の柱状図非表示指定・ 農水省電子納品対応・.BOR 変換(N 値、記事)改良・拡張データの削除変換ほか

発行所 基礎地盤コンサルタンツ株式会社  
 情報システム部・システム開発室

〒136-8577 東京都江東区亀戸 1-5-7 錦糸町プライムタワー12 階

問合せ e-mail : 販売版 : base@kiso.co.jp  
 : レンタル版 : kiso-cloud@kiso.co.jp